



広くて使いやすいラグーン号。
エントリー・エキジットも楽々だ

外洋で変わる穏やかな慶良間のイメージ

01/サンゴ礁も見事だった。「もっとすごいところもあるんですよ」とガイドの伊藤さん。次回はぜひ！ 02/洞窟のポイントもダイナミックでとても楽しい 03/水路をのんびり進む。時にハードに時にスローに 04/クマノミを優しく包むインギンチャクのゆりかご



慶良間諸島は僕にとって、特別思い入れのある場所だ。

まだ何者でもなかった20歳くらいの僕は、座間味島に移り住んでダイビングの仕事始めた。そこでガイドの仕事をしていた4年間の経験は、今でも自分のベースにある。「世界で一番好きな海は？」と問われれば「やっぱり慶良間ですかね〜」と答えしてしまう。



出航〜！

チャレンジをし続けている。今回乗船したピンクがかわいいラグーン号もそのひとつだ。

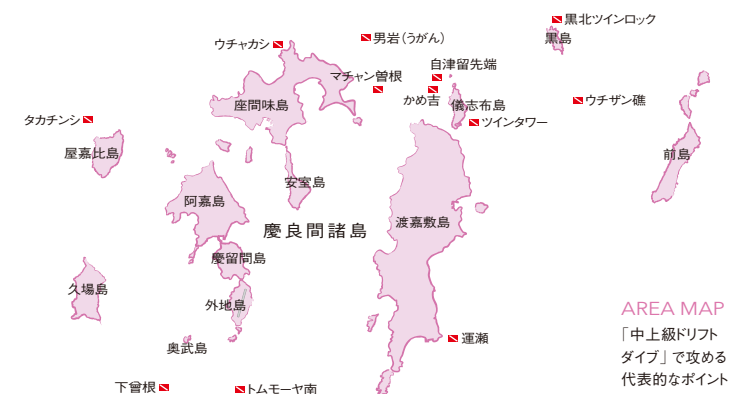
この船は、中〜上級者のダイバーのみが乗ることができる船。ちなみに、オープンウォーターの方では経験本数が100本以上、アドバンスの方なら50本以上という、“強気”ともいえるべき参加条件がある。なぜならこの船は、ほぼドリフトダイビングで、慶良間の外洋側のダイナミックな地形や、大物に会えるポイントばかりを狙うからだ。

今回は、そのラグーン号に乗って、シーサーの「中上級ドリフトダイブ」ツアーを体験した。慶良間といえば、のんびり穏やかなイメージを持っていたが、今回の取材では、僕の中のイメージとは異なる新たな一面を見ることができた。

慶良間での潜り方には、大きく分けて2つある。1つは、慶良間諸島の島に滞在して潜るスタイル。2つ目は、沖縄本島から日帰りで遠征して潜るスタイルだ。

今回は、後者、つまり、那覇から船で出航し、日帰りで慶良間のダイビングを楽しむスタイルで潜った。お世話になったのは、沖縄では老舗のダイビングショップ・マリンハウスシーサー（以下、シーサー）の那覇店。シーサーには、慶良間諸島の阿嘉島にも店舗があるので、のんびりダイビングだけを楽しみたい方にはこちらもおすすめだ。

シーサーは老舗ではあるものの、新しい



AREA MAP
「中上級ドリフトダイブ」で攻める代表的なポイント

慶良間ドリフトTRY! 那覇→慶良間 よくばり遠征

2018 Summer [Kerama]

どこまでも続くイソバナの森



「自津留先端」の立派な
イソバナにびっくり!



「男岩」のダイナミックな地形
を進むのは気持ちがいい

遠征ドリフトで出会った WILD な慶良間

夏の時期の真っ青なケラマブルーを撮影したくて、うずうずしていた。が、人生とはうまくいかないもので、取材を組んでいた7月頭に台風到来……。1日出発を遅らせてスタートすることになった。こうともなれば、台風一過を狙うべし! と取材班一同意気込むも、撮影期間中は台風の影響が残し、海は荒れ、天気はずっと曇りか雨。残念なコンディションの中、どうにか撮影を進めた。

行きの船がかなり揺れたので、心配しながら海へ。しかし、エントリーすると、透明

度も良くとても気持ちのいい海が広がっ

ていた。基本的にドリフトダイビングになるので、ワイドがメインのダイナミックなポイントへ行くことが多い。バリエーションもとても多く、ドロップオフ、洞窟、サンゴ礁、魚群などなど、今までの慶良間のイメージとはちょっと違う世界が広がっていた。

個人的に感動したのが、イソバナの群生だ。単体であるのはよく見るが、ここではどこまで続いているか分からないほどだった。まるで、イソバナの森のよう。ここまでの規模のものを見るのは初めてで、とても感動した。

今回の取材では、潜りながら何度も「こんな慶良間があるんだ!」と感じた。こんな素敵なポイントを今まで知らずに潜っていたなんてもったいない。ラストダイブでは、かわいいカメ達と飽きるほど一緒に遊ぶこともできた。

これからの季節はマンタとの遭遇率も上がるうえ、魚も増え海も賑やかになる。海況も安定するので行けるポイントもぐっと増える。

いつもの穏やかな慶良間も楽しいが、シーサーが提案する「中上級者向けドリフトダイビング」では、きっと新たな慶良間に会えるはずだ。そして、病みつきになること間違いなしだろう。



カメ君と
記念撮影
できた!



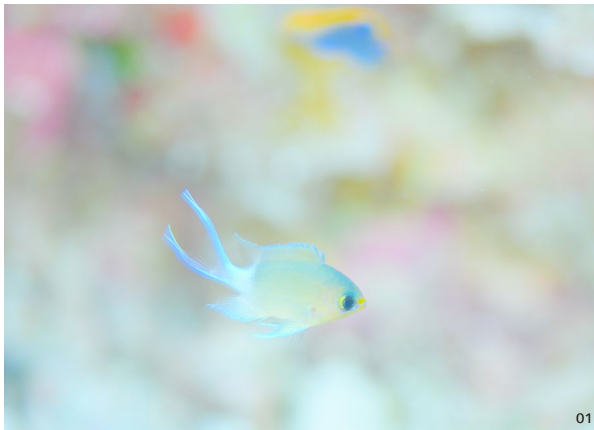
人を恐れないハナゴイの群れが進んでいく「自津留先端」(上)、まったく人を気にしない「かめ吉」のカメ君。ハメラちゃんも気持ち良さそう(右)

慶良間ドリフトTRY! 那覇→慶良間 よくばり遠征

2018 Summer [Kerama]

ようこそ、と声が聞こえる

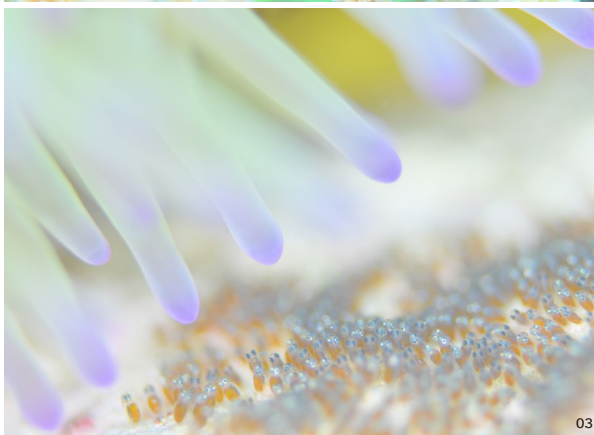




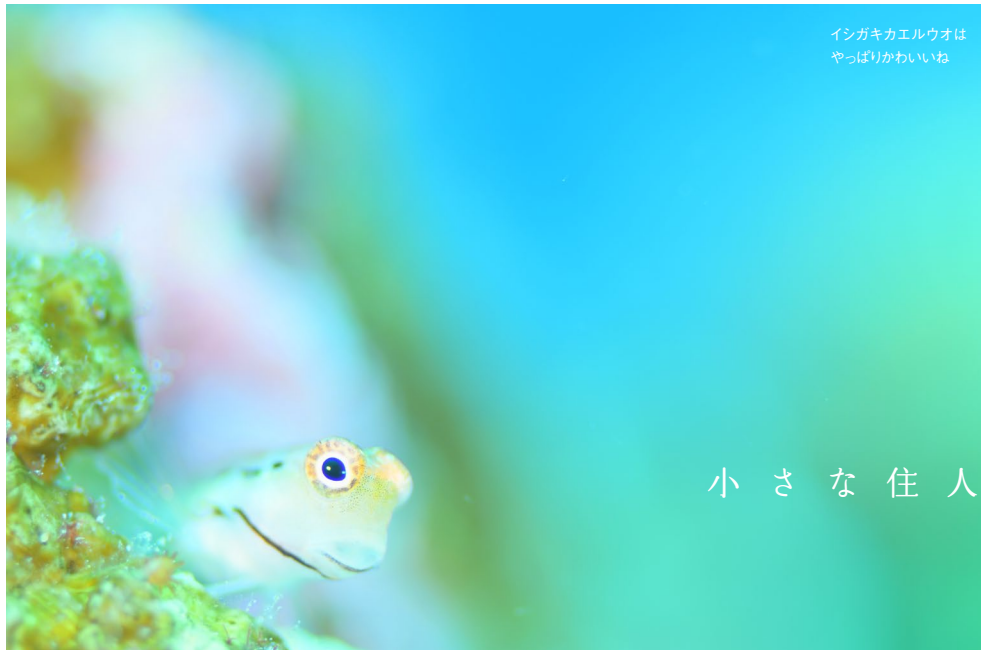
01



02



03



イシガキカエルウオは
やっぱりかわいいね

小さな住人たちが息づく楽園へ



04



05



ガイド勢は海に精通しており、
生物もしっかり見せてくれる



06

01/ マルスズメダイの幼魚は尻尾が長くとてもかわいい 02/ サンゴには、かわいいお魚が盛りだくさん♪ 03/ イソギンチャクの下には、クマノミの卵が！ 目も見えるね 04/ 浅瀬を見ると、モンツカエルウオが顔を出していた 05/ ガイドの伊藤さんはウミウシに詳しく、色々な種類のウミウシを見せてくれた 06/ 「男岩」の岩場には人気のキンチャクガニ



10:20

車で28分

ぎのわんトロピカルビーチ

宜野湾市真志喜4-2-1

那覇周辺で美しいビーチといえば、白い砂浜が広がるココ！ 若者に人気のBBQのほか、バナナボートやマリッジェットなどのマリナクティビティも豊富なローカルビーチ。写真撮影にぴったり。

<http://www.ginowantropicalbeach.jp>
☎098-917-5466

12:00

SANS SOUCI

中頭郡北中城村菰道150-3
パークサイド#1822

沖縄と京都の食材コラボレーションで生み出されるメニューが味わえる、外国住宅をリノベーションしたオシャレなカフェ。看板メニューの京きつねうどん(700円)のほか、井もの、スイーツも充実。写真は、夏季限定のすだちうどん。

<http://www.ginowantropicalbeach.jp>
☎098-935-1012



車で6分

赤シソ
ジュースで
スッキリ



13:00

羊羊 YOYO AN FACTORY

中頭郡北中城村喜舎場366

今年できたばかりの和菓子&琉球菓子店。ドリンクと一緒に甘さ控えめの菓子をまったりイトインで楽しむのがおすすめ。和風の店内でくつろげる。おみやげとして、テイクアウトしていく地元民も多々。

<https://yoyo.okinawa>
☎098-979-5661



10:00
my place
START!

車で20分

16:30
那覇空港
FINISH!

車で20分

15:00

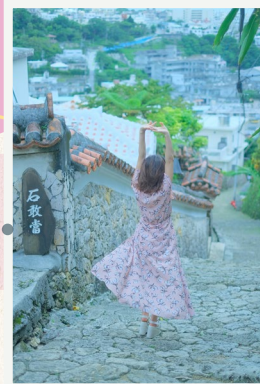
瀬長島ウミカジテラス

豊見城市瀬長174-6

那覇空港まで車で20分ほどの近さにあるリゾート施設。飛行機のフォトスポットとしても有名だ。取材班は、ハンモックカフェライブラで景色とドリンクを堪能。繁忙期は道が渋滞するので、移動には余裕をたとう。

<https://www.umikajiterrace.com>
☎098-851-7446

車で26分



14:00

車で18分

首里金城町石畳道

那覇市首里金城町2-35付近

琉球石灰岩が敷かれた、沖縄県指定文化財の石畳道。琉球王国3代王・尚真の時代(1477~1526年)に首里城から続く道として作られた。両脇には沖縄の古民家が続き、琉球の風情が感じられる。

<https://www.naha-navi.or.jp/spot/2705>
☎098-862-1442 (那覇市観光協会)

アフターダイブダイアリー

陸の観光までたっぷり楽しめちゃうのが、那覇ステイのいいところ！

飛行機出発までの間、那覇のフォトジェニックな最旬スポットをレンタカーで巡りました。

宿泊したシーサーグループのゲストハウス・my placeを出発し、癒しのビーチへ。

そして、オシャレなお店が集まる北中城エリアへ北上。

沖縄文化にもちゃっかり浸って、最後は空港近くでまったり。

アフターダイブもまるっと楽しむのが、那覇発遠征ダイブの基本です！

鮮やかな
ドリンクで
アガるよ！



ピンクと白の船体がフォトジェニックなシーサーの船・ラグーン号。中～上級者（オープンウォーターの方では経験本数が100本以上、アドバンスの方なら50本以上）のみが乗ることを許された、ダイビングをどっぷり楽しむための船だ。

シュノーケリングや体験ダイビングを楽しむゲストとの乗り合いをしないので、1日のスケジュールがとてもシンプルに進んで行

く。また、1チーム最大6人までというきめ細かいサポートも◎だ。

そのこだわりは、船の造りにも表われている。タンクホルダーがあるうえ、シャワーや更衣室付き。また、ラダーは垂直ではなく角度がつけられているので、格段に登りやすくなっている。

PINKのラグーン号でGO DIVE!

ファンダイブ専用だから、ノンストレスで楽しめる



01



02



03

01/エントリーしやすい広々デッキ 02/タンクホルダーが設置されているので、座ったまま器材装着可能。カメラ派にうれしいカメラ置き場も 03/温水シャワーで快適。個室シャワーもあり

ランチは
おいしい
お弁当♡



DIVING SERVICE



マリンハウスシーサー那覇店

<http://www.seasir.com/naha>
那覇市港町2-2-2
☎0120-10-2743

創業24年の老舗ダイビングショップ。スタッフの数は、トレーニング中のスタッフを含め40名ほど。丁寧なブリーフィングときめ細やかなサービスで慶良間の海を案内する。新ポイントの開拓にも余念がない。また、148タンクがあるのでエア持ちが悪い方も安心だ。最近では、6～7割のゲストが海外の方となっている

MARINE GOODS



海人(ウミンチュ)商店

<http://www.umikizai.com>
那覇市港町2-2-2
☎098-860-7773



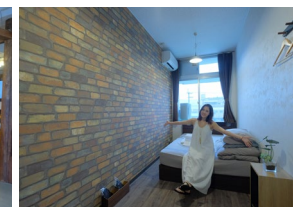
シーサー那覇店の前にある、ダイビング器材とマリングッズが手に入る器材量販店。ちょっとした忘れ物も買い足せるので、安心だ。シーサーオリジナルブランド「シービーブル」のグッズも購入可

STAY



my place

<https://www.myplace-guesthouse.com>
那覇市泊3-1-8 JEISビル
☎080-8569-2887



器材洗い場、干し場が完備されている、ダイバー歓迎のゲストハウス。ドミトリーだけでなく、個室もある。駐車場無料、Wi-Fiあり、キッチン使用OK。泊港の高速船乗り場のすぐ横の便利な立地

慶良間ドリフトTRY!

那覇→慶良間 よくばり遠征

2018 Summer [Kerama]